

バセドウ病

**Q** バセドウ病の持病があります。先日、待望の妊娠がわかり嬉しさと同時に、赤ちゃんに影響がないかなど、不安も…。

数年前からバセドウ病に罹っていて、定期的に治療を受けています。先日、初めての赤ちゃんを授かったことが判明し、夫婦で喜びを実感しているのですが、薬の副作用や妊娠期間中、無事に過ごせるかなど不安もあります。

**A** バセドウ病があっても、もちろん妊娠継続は可能です。妊娠により甲状腺機能が変動することあるため、治療できちゃんとコントロールすることが大切です



教えてくれたのは  
福田病院 理事長 福田 稠さん

ウ病です。圧倒的に女性に多い病気で、若い方の罹患も多くみられます。バセドウ病の患者さんでも、妊娠・出産はもちろん可能です。事前に、甲状腺機能を定期的に検査し、薬をきちんと服用してコントロールすることが大切です。

甲状腺機能異常症の場合、専門医の受診が必要です。産婦人科医とその専門医が連携して管理していくことが重要です。妊娠・出産、さらには産後の赤ちゃんの経過も含めて、両方の専門医で連携して診療してもらいましょう。

妊娠による一過性の甲状腺機能亢進症も

妊娠初期には、一時的に甲状腺機能が亢進することがあります。これは胎盤がつくるhCGというホルモンにより甲状腺が刺激されるためと考えられ、もともと甲状腺に異常がない方にも発症します。バセドウ病を含め

中期から後期でやや軽快し、産後にまた悪くなる傾向もあります。甲状腺機能異常症の場合、専門医の受診が必要です。産婦人科医とその専門医が連携して管理していくことが重要です。妊娠・出産、さらには産後の赤ちゃんの経過も含めて、両方の専門医で連携して診療してもらいましょう。

妊娠初期や産褥期には、一時的に症状が少し悪化することもあります

何らかの理由で甲状腺 剩になる、甲状腺機能ホルモンが亢進する(過 亢進症の代表が、バセドウ

治療を怠ると早産や流産、また甲状腺クリーゼという母体の血圧や脈拍数が異常に上昇し命に関

ご相談者のように、赤ちゃんへの影響を懸念されることも多いかと思われ、正しい検査と治療を進めてください。

ママの「？」を募集

妊娠・出産・赤ちゃんに関する質問を募集中。産婦人科の医師に聞いてみたい内容、名前(匿名の場合はペンネームも)、年齢、住所、電話番号を書いて、〒860-8511 熊本リビング新聞社「プレママ」係 ※すべてが採用されるわけではありません。応募者の個人情報は紙面製作でのみ使用されます。